

一 農の雇用事業による取組事例 一

静岡県焼津市 株式会社焼津冷凍

- 「30年後もこの世の中から必要とされる企業でありたい」という企業理念の達成に向け、「人材」を「人財」として捉えて社員教育を実践。
- 担当する作目の実績等を人事評価に取り入れ、社員のモチベーションを向上。

(株)焼津冷凍の概要

【設立】昭和50年10月(水産加工業)

昭和60年12月(農業分野に参入)

【代表者】松村 勲

【売上高】31,065万円(農業関連)

【事業内容】葉ネギ、ミニトマトの生産・販売

【経営面積】葉ネギ2.8ha、ミニトマト0.4ha

【主要取引先】外食産業、野菜のカット工場

【従業員数】正社員9人(農業部門)

【所在地】静岡県焼津市下江留432

(グリーンテックセンター)

【ホームページ】

<http://www.greentec.jp/company/index.html>



研修・人材育成の取組内容

【研修概要】

- ・研修1年目は、作目に応じた播種・育苗・施肥・定植・栽培管理など、栽培の基本的項目を幅広く経験し、栽培管理ノウハウをマスターします。
- ・研修2年目は、1年目の研修結果を踏まえ、栽培に適したハウス環境の制御技術や栽培品種に適した管理技術の獲得を目指します。また課題の設定を行い、判断力をつけさせます。

【雇用就農者の定着に向けた特徴的な取組】

- ・企業理念の実現を第一とするため、目標を共感できる社員にしていくための教育を実施しています。
 - (1) 代表者が出席する社長塾を開催し、目標や経営計画書の読み合わせを行っています。
 - (2) 「人財」を大切にす充実した教育研修制度として、内部研修や外部研修を行っています。また、担当する作目の実績等を社員の人事評価に取り入れる制度を確立しています。
- ・ネギの品質アップを目指したLED補光技術試験や、大玉トマト栽培試験など、新たな取り組みを積極的に行っています。また試験結果を良くするために、「一人一人が考え、行動し改善を行うことで最良の環境を構築する」という社風作りを行っています。

【雇用就農者の定着に向けた今後の取組】

- ・現在は農業事業部ですが、数年後に分社独立を目指しています。その際、研修生には責任者として活躍してもらうことを考えています。

キャリアプランイメージ

農の雇用事業でのOJT(2年)

- ・基本的な栽培技術全般の習得
- ・ハウス環境の制御技術の習得

部門責任者(3年目～)

- ・生産・収支管理
- ・部下の指導

部門責任者(能力次第)

- ・部門全体の管理
- ・経営計画の策定・執行